

組合員の皆様へ

現在「法人」や「従業員5人以上の個人事業所」、または左記事業所形態をご検討の方で、今後中建国保以外の健康保険に加入を検討されている場合は、事前に組合にご相談下さい。

建 労 い わ て 月 刊 号

発行所

岩手県建設労働組合連合会
教 宣 部

盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 藤井泰男

ご確認下さい 最低賃金が変更 平成26年10月4日から

10月4日から岩手県の最低賃金が678円(時間額)に改定されました。

年齢に関係なくパート・アルバイトを含めすべての労働者に適用されます。

賃金が最低賃金を下回ることの無い様に、ご確認をよろしくお願い致します。

もう、チェックした?



携帯電話・スマートフォンから下記QRコードを読み取ると、詳細ページにアクセスできます。



力強い県連顧問 菊地武實さんの始球式

八幡平がダブル受賞 昨年よりも大いに盛り上がる

10月19日(日)、和賀町の「ふるさと体験館北上」において、第2回県連ゴルフウインドゴルフ大会が行われました。大会には11組合99名の参加。全19チームでの開催となりました。

もかかわらず、沢山の参加者が会場に集合し、大会が行われるコースで下見を兼ねての練習をしていました。及川県連組織部長の進行で開会式が行われ、昨年度のグラウンドゴルフ大会で優勝した江刺建築組合(団体)の部と、個人の部で優勝した菊地武実さん(金ヶ崎)より、それぞれ優勝カップの返還が行われました。

その後、県連顧問の菊池武實さんによる始球式が行われ、力の入った1打に歓声が上がりました。競技開始となり、多くの声援が寄せられました。

昼食予定時刻を10分過ぎた12時40分頃、ほぼすべてのチームのプレーが終了し、参加者達は昼食会場(表彰式会場)に移動しました。みなさんお弁当を食べながら、やはり成績が気になるようで「スコアはいくつ」と話がはずんでいました。それからしばらく時間が経ち、みなさんお待ちかねの表彰式がはじまりました。今年は大々的な方々より賞品をご提供頂き、昨年以上の入賞数となり、会場も盛り上がりました。



団体優勝した八幡平第2チーム
個人の部優勝の高橋藤江さん(写真左下)

天候にも恵まれ、最高気温20度という中でプレーをしていた参加者からは「あついな、思ったところに行かないな。ずいぶん傾斜のあるコースだな」という声が多く聞かれました。

これにより団体の部、個人の部とも八幡平が受賞することになり、同じ優勝チームで高橋藤江さんのご主人高橋重也さんは、優勝カップ2つを高く掲げ笑顔で喜ばれていました。

表彰式の後、鈴木副会長より「今年のグラウンドゴルフ大会は、昨年度よりも大いに盛り上がり、来年度も開催しますのでよろしくお願い致します。みなさんお疲れ様でした」と閉会あいさつが行われ、第2回県連ゴルフ大会は終了しました。

【県連 鈴木(章)記】

「住宅デー」を通じて、県連組合員の交流も深まっている。「けせん」の佐藤組合長は「毎年来てくれてありがたい。会えるのが楽しい」と語っていた。支援金については、神奈川の仲間からも「お金が無いからと問題を処理しないで、考えて頂きたい」と発言があり、全建総連の勝野書記長より「新執行部で検討したい」との答弁があった。私も訴えていきたい。

【県連会長 齋藤徳重】

きずな

青森で開催された全建総連第55回定期大会の本会議で、鈴木勇平古組合長が発言し、会場参加者の共感を受けた。

「『復興住宅デー』は首都圏を中心に、仮設住宅に住む方々へ2年間、物品の無料配布、模擬店(焼きそば等)、木工教室では、夢中に作成する姿が見られた。これらの行動に全建総連本部より支援金が出された。きたが、来年度からは出ないと報告があった。

被災地としては、来て頂くことに歓迎しているが、支援に来てくれる組合には大きな負担となると思う。仮設住宅には、いまだ多くの方が住んでいる。「引き続き支援」をして行くには、支援金が必要であると訴えたい。大槌建設組合には東建従の仲間が、年間を通して支援して頂いている事に感謝したい。